

**令和4年度管理栄養士専門分野別人材育成事業
栄養ケア・マネジメント Step1・Step2 研修 開催要領 (案)**

趣 旨 本研修会は、2021年度に実施した当モデル研修を受け、プログラムを若干見直し、改めて実施するものです。

内容は、日本健康・栄養システム学会との連携により、管理栄養士の実務遂行能力向上のための栄養ケア・マネジメントに関する実践プログラムとして、基本的事項を修得する Step1 と症例検討を含めた Step2 からなります。(本事業は、厚生労働省委託事業「管理栄養士専門分野別人材育成事業」により実施)

主 催 公益社団法人日本栄養士会

協 力 一般社団法人日本健康・栄養システム学会

参加資格 実務経験年数 3～5 年程度の管理栄養士 (本会会員)

開催形式 オンデマンド (e ラーニング) およびライブ研修

内 容

| | | Step1 | Step2 |
|---------|--------|---|---|
| A 日程 | オンデマンド | 8月9日(水)～9月9日(金) | 9月10日(土)～9月23日(金) |
| | ライブ | — | 9月24日(土) 13:00～18:00 9月25日(日) 10:30～16:20 |
| B 日程 | オンデマンド | 11月2日(水)～12月2日(金) | 12月3日(土)～12月16日(金) |
| | ライブ | — | 12月17日(土) 13:00～18:00 12月18日(日) 10:30～16:20 |
| 内 容 | | <ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉基礎：最新の保健医療福祉の連携 ・給食管理運営：課題とその解決にむけて ・嚥下スクリーニング・口腔ケア・食事介助 ・水・電解質と輸液の実際 ・退院(退所)計画・指導 ・高齢者(認知症・摂食嚥下障害を含む) ・在宅栄養ケア・マネジメント ・小児・障害児 ・臨床現場における栄養ケアプロセス～見逃してはならない症状・徴候～ | <ul style="list-style-type: none"> ▶症例検討 ・生活習慣病Ⅰ(腎不全を含む) ・生活習慣病Ⅱ(心不全・脂質異常症を含む) ・回復期リハビリテーション ・がん・終末期・看取り ・小児・障害児 ・高齢者(認知症・摂食嚥下障害を含む) |

受講料 無料

予定人数 A 日程、B 日程いずれも 100 名

参加要件

- ・ Step1、Step2 の全課程の受講が出来る方 (A 日程と B 日程はいずれか / 日程間の変更)

は不可)

- ・研修修了後のアンケートにご回答いただける方
- ・生涯教育基本研修 e ラーニング「4-1~4-5 (栄養ケアプロセス)」及び実務研修 e ラーニング「TNT-Geri-D」を修了もしくは、2022 年 9 月末までに修了見込みの方

申込方法 (公社) 日本栄養士会ホームページより申込受付

申込締切 A 日程：2022 年 7 月 31 日 (日)

B 日程：2022 年 10 月 23 日 (日) (※受付開始 9 月より)

生涯教育単位 実務研修 全分野共通 (90-110) 20 単位 (※Step1 と Step2 修了者のみ付与)

問合せ先 (公社) 日本栄養士会 NCM 研修担当

E-mail : jda-research@dietitian.or.jp TEL: 03-5425-6555

【受講にあたりご確認いただきたいこと】

- ・受講決定後、本会からのご連絡は、マイページご登録のメールアドレス宛に送付します。お申込みの前に、ご登録のメールアドレスが有効な状態か、ご確認ください。
- ・e ラーニングについての注意事項
 - (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
 - (2) お使いの PC 等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為は一切禁止します。
 - (4) 受講者が「e ラーニングによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。
- ・ライブ研修受講についての注意事項
 - (1) ライブ研修は、ビデオ会議ツール「Zoom」を使用します。PC、マイク (PC の内蔵マイク可)、カメラ (PC の内蔵カメラ可) を用意して、動画がストレスなく視聴できるネットワーク環境でご参加ください。
 - (2) オンライン研修中、参加者側のパソコン等の機器環境、通信障害等により受講が中止、中断となった場合、本会は一切の損害を負いかねます。予めご了承ください。